



次のうち正しい言葉はどちらでしょうか。(正解は次頁の終わりに)

1. 日本中の米を金に ①まかせて 買い集めた。
②あかせて
2. 思わず ①笑みが こぼれた。
②笑顔が



夜明けが早くなり日の入りが遅くなって、いよいよ百花繚乱の4月になりました。桜花のものの入学式が普通のことでしたが、温暖化の影響もあり、卒業式に開花してしまうのではと心配するこの頃です。

さて、船橋市議会は3月29日に「ようやく」閉会しました。多くの議会は5日から7日も前に閉会を迎えていました。他議会と比較して内容が豊富なのか、真剣に議論を尽くしたのか、多少疑問があるところではあります。



3月議会は前述したように、平成28年度の船橋市の予算を審議する重要な議会です。予算審議は3日間行い、4日目の最終日は、一般会計や特別会計、企業会計など15の予算案の討論(賛成するか反対する理由を述べること)と採決を行いました。

私は、この予算特別委員会の委員長の大役を担うことになりましたが、13人の委員と事務局の支えにより無事務めることができました。皆様に感謝いたします。

今号は、その委員会に先立って行った「市政執行方針及び議案に対する質疑」から報告いたします。実は6項目の質問を用意していたのですが、時間の関係で3項目しかできませんでした。

《議案第46号》船橋市北部清掃工場建設工事請負契約の変更について

船橋市には「北部」と「南部」清掃工場があります。老朽化により建て替えます。北部清掃工場は既に取り壊して、建て替えが進んでいます。平成25年3月に3社での一般競争入札の結果、荏原環境プラント株式会社と建設・業務価格が135億3345万円、運営・管理業務管理が89億3655万円の合計224億7000万円で工事請負契約を締結して工事をしています。完成は平成31年9月の予定です。



今議会に、「インフレスライド条項の適用により、船橋市北部清掃工場建設工事の契約内容を変更する必要がある」ということで、13億8348万円を契約相手方に支払いたいという議案が提出されました。

※『インフレスライド条項』とは、平成25年に定められた公共工事標準請負約款に規定されており、工事契約の実務で使用される建設工事契約書第25条に書かれています。賃金又は物価の変動に基づく請負代金の変更についてであり、「予期することのできない特別な事情により、工期内に急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、請負代金が著しく不当となったときは、請負代金額の変更を請求できる」としています

建設・業務価格の約135億円のうち、残工事額が約128億円分の10%以上にあたる13億円強を追加して支払うこととなります。13億円といえば学校がひとつ建設できる大きな金額です。

インフレスライド条項により相手先に支払う理由は、近年の公共工事設計労務単価が異常に高くなったからだといえます。国の発表によると、平成24年と比較して、25年が15.1%、26年が7.1%、27年が4.2%高騰したからやむを得ない、ということです。

労務単価が3年で28.5%も上昇した実感は全くありません。サラリーマンの給料は1%上げるのに四苦八苦しています。東日本大震災の復旧・復興に多くの労働力が注がれているのは分かりますが……。

さらに、この3年間に急激なインフレーションやデフレーションがあり、請負代金が著しく不当になったのでしょうか。疑問が残ります。そこで、契約相手方から言われるままに「ああ分かりました」と言ったのかも含めて、納得できる説明を求めました。



— 環境部長の答弁 —

本工事は、国庫補助事業として進めており、国から、公共事業における技能労働者の不足に伴う労務単価等の高騰に伴い、事業の円滑な執行にあたってインフラスライド条項を適切に設定するとともに、受注者からの申請に応じて適切な対応を図るよう通知を受理しております。

インフラスライド額の算定に当たりましては、国の運用マニュアル及び市の運用基準に従って詳細に精査・積算を十分に行っております。算定額につきましては、本工事は契約後の労務単価等の高騰が著しく、また、残工事期間が解体工事を含めて約4年半と長く、平成26年12月1日の基準日以降の残工事額が約128億9600万円残っていることから、13億8348万円のインフラスライド額となったものです。



一般的に、大きな工事現場は、元請けが下請けに工事を投げ、下請け業者がその工事を請け負っている。本件は「元請けだけが丸儲けし、労務単価の引き上げが末端の下請け労働者に届くのか。確認するのか」と聞きました。

— 環境部長の答弁 —

今回のインフラスライドの適用により変更契約した工事については、受注者に対して施工体制台帳や下請け契約書等で適正な価格での下請負契約の締結を確認するとともに、技能労働者への適切な水準の賃金の支払いを要請するなど、現行制度のもとで可能な範囲で確認を行い、必要であれば元請事業者に対して指導してまいります。

平成25年度から平成27年12月議会まで、議会に上程された工事請負契約が34件あります。そのうち、インフラスライド条項による契約金額の変更したのが、現在、(仮称)船橋市保健福祉センターや船橋市西図書館建て替え工事など9件しかありません。工期の長短はあるかもしれませんが、13億円強という大きな金額と割合の今回の案件は、特に慎重に対応してもらいたいし、**末端の下請け業者が泣かないよう**にしっかりと確認することを求めました。

《問題の正解》

1. ②あかせて……あかせて=有り余っているものを十分に使うこと。「暇にあかせて」と同じ。
2. ①笑みが……笑みがこぼれる=顔中に笑いがあふれること。

(株式会社サリオ発行の「知ってますか」より)